

お米がちょっと“おもしろくなる”情報紙
ひろしまの美味しいお米便り

JA お米の宅配便通信

2015
5月号

美味しいお米に育ちますように…。
思いを込めた「田植え」がはじまります！

お米づくりのはじまりは、毎年4月ごろ。
苗代に種もみをまき、育苗をすすめる一方で
田んぼでは5月上旬ごろから「田起こし」、
そのあと、水を入れて「代掻き」、
と、このような段階を経て、いよいよ「田植え」です。

昔は、田植えは主に女性の仕事でした。
田植えをする女性は早乙女さおとめと呼ばれ、
男性が運んだ苗を、
田んぼに目印を付けた跡に沿って、
ひたすら真っ直ぐに苗を植えます。
腰をかがめてばかりのこの作業
相当つらいものだったと想像されます。

昭和40年代ごろから田植機が普及し始め、
手作業も少なくなりました。
早乙女姿も消えつつありますが、
実は、北広島町で行われている、
世界無形文化遺産「壬生の花田植」で
その名残を見ることが出来ます。
飾り牛や早乙女の華やかさ、
お囃子の賑やかさと相まって
見応えのある田園絵巻が繰り広げられます。
毎年6月の第一日曜日に開催されていますから
足を運んでみてはいかがでしょうか。



皆さまからのお便り待ってます！

○お米・ごはんまつわるエピソード ○地域の行事
○商品に関すること ○絵手紙 など、お気軽にお寄せください。

〒739-0008 東広島市西条吉行東2丁目3-41
JAお米の宅配便 事務局行き

082-431-3333

JA全農ひろしまホームページ内の「広島のお米」
ページに投稿フォームをご用意しています。

お寄せいただいたメッセージやイラスト・ぬりえは、
JA全農ひろしまホームページで紹介させていただきます。

JA全農ひろしまホームページ ▶ <http://www.jazhr.jp/>

こどもの日

昇る鯉に願いを込めて
「カープ応援米」で
カープを応援だ！

「こどもの日」には、お子様の健康と成長
を祈って、鯉のぼりをあげますが、広島
で「鯉」といえば、「カープ」！同じ「鯉」に
ちなんでカープが勝ちあがるよう願
いを込めて「カ
プ応援米」を食
べて応援しま
せんか！

5kgと2kgの
2タイプがあります！